

羽生市立川俣小学校

もちつき体験

第6学年

特色

- この活動は、「ふれあいを通して豊かな心を育てよう！」をテーマに、「地域の方々とのふれあいを通して、豊かな心を育てること」をねらいとして行った。1・2年生は「やきいも」「昔の遊び」、3・4年生は「すいとんづくり」、5・6年生「もちつき」を地域の方々で行った。また、学校運営協議会・おやじの会・なでしこの会・元気会・PTA 役員・保護者・地域の皆様など多くの方々の応援によって、活動が成り立っている。

児童の感想

- 地域の方が時間をかけて、準備をしてくれたので、そのお陰でもちをつくことができた。私は、今まであまり地域の人との関わりがなかったので、このようにいろいろな人と楽しい時間を過ごせて、夢みただった。ただもちをつくだけではなく、地域の方の大切さや、みんなで仲良く過ごすことの楽しさも、改めて知ることができ、最高のふれあい祭りになった。

成果

- 子供たちは、多くの方に感謝の気持ちを歌や言葉で素直につたえることができた。この機会を通して、日頃当たり前のように支援いただいていることに対して、改めてそのありがたさを感じることができた。将来は「恩おくり」として、その恩を違う人に伝えられる人間になってほしいと思っている。